学校番号	218

平成 31 年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	(学)発展英語Ａ	２単位	第２学年	『transfer 英語総合問題演習コースＡ』　（桐原書店）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本授業は、進学あるいは英語の資格取得をめざす生徒向けの授業です。「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という英語の４技能の力を総合的につけることを目標とします。授業では、英文を読んだあと、内容理解に関する演習を行います。幅広い分野の英文を読むことで、多様なものの見方や考え方も学び、様々なことに対して自分の考えを持ってほしいと思っています。また文法や単語に関する演習も行い英語力を総合的に向上させます。

各Ｕｎｉｔで扱われている文法項目を使いながら、ネイティブ教員による言語活動を多く行う授業も行い、音読テストやインタビューテストも行いますので、積極的な授業への参加を期待します。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ｉ」（２単位）/「ステップアップイングリッシュ」（２単位）/「エンジョイ・イングリッシュ A」（２単位）/「発展英語」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・短い会話を続けることができる。 ・相手に簡単な質問をすることができる。 ・相手の言うことがわからないときに聞き返すことができる。(Pardon? / Can you speak more slowly? など) ・簡単な相づちを打つことができる。(I see. / Really? など) ・身近な話題や自分のことについて、簡単な語句や文を使い、短く説明することができる。 ・学んだ内容について、簡単な質問に答えたり、簡単な質問をしたりすることができる。	・インタビュー ・プレゼンテーション ・ワークシート ・スピーキングテスト	・自分の意見や感想を表す英単語をいくつか書くことができる。 ・身近な話題や自分のことについて、３文程度で簡潔に書くことができる。 ・学んだ文法項目を使用して、短い文であれば書くことができる。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・教室内で用いられる英語は、ゆっくり繰り返し話されればほぼ理解することができる。 ・教科書のリスニング活動で聞く英語は、５文程度の短い話や会話であれば、概要や要点を捉えることができる。	・インタビュー ・ワークシート ・定期考査	・、語句や表現、文法事項などの知識を活用して、内容を的確に読むことができる。 ・つながりを示す語句に注意しながら内容を読み進めることができる。 ・英語の音声的な特徴や意味の切れ目に注意して、音読することができる。	・ワークシート ・インタビュー ・音読テスト ・定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	・授業でのスピーキングテストなどで積極的に取り組んでいるか。(スピーキングテスト) ・ネイティブ教員による授業への積極的な参加があるか ・音読テストで、英語の音声的な特徴や意味の切れ目に注意して、大きな声で正確に音読することができるか(段階的な暗唱テスト)	・習った文法項目を使った英作文を作ることができるか（考査問題） ・ネイティブ教員との授業で、習った表現を使った英語でのやり取りができるか(インタビューテスト)	・長文演習に辞書等を使いながら積極的に取り組めるか(ワークシート・授業中の発言) ・ネイティブ教員による授業への積極的な参加があるか（観察）	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。（定期考査） ・夏期と冬期の長期休みに課題を課し、長文演習と既習の文法問題に取り組めたかを評価する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元(配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit1 ネルソン夫妻 （４時間）	・ネルソン夫妻がなぜ多くの子どもたちと一緒に暮らしているのかを読み取る。 ・使われている文法を理解し、目的とする文法を使った英語を口に出したり、書いたりすることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ネイティブ教員との授業では、すでに習った文法表現を使った英語でのやり取りに意欲的に取り組むことができる。	・学習した文法項目をゲームや反復練習を通して学び、最終的には絵や写真を見て英文を表現できる。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。 ・ネイティブ教員の簡単な問いに英語で答えようとしている。	・ネイティブ教員による授業への積極的な参加があるか（スピーキングテスト） ・授業時間を利用して音読テストを実施する。
		「外国語表現の能力」			
		・習った表現を使って、英語で文を作成できる。	・習った表現を使って、ワークシートで単文を書く練習をする。	・習った表現を使って絵や写真について英語で文を作成できる。	・習った文法項目を使った英作文（考査問題）が作れる。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ネルソン夫妻が、どのような生活を送っているかについて、読んだことを理解することができる。	・まとまった量の英文を読み、内容についての英語や日本語の問いに答えられる。	・ネルソン夫妻が、どのような生活を送っているかについて、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動詞の時制の使い方を理解する。 ・新しい単語を声に出しながら覚え、語いを増やす。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・動詞の時制の使い方を理解する。 ・新しい単語を声に出しながら覚え、語いを増やす。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit2 子どもと 睡眠 （４時間）	・日本の子どもの睡眠事情について、諸外国の子どもと比べ、違いを読み取る。 ・使われている文法を理解し、目的とする文法を使った英語を口に出したり、書いたりすることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ネイティブ教員との授業では、すでに習った文法表現を使った英語でのやり取りに意欲的に取り組むことができる。	・学習した文法項目をゲームや反復練習を通して学び、最終的には絵や写真を見て英文を表現できる。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。 ・ネイティブ教員の簡単な問いに英語で答えようとしている。	・ネイティブ教員による授業への積極的な参加があるか（スピーキングテスト） ・授業時間を利用して音読テストを実施する。
		「外国語表現の能力」			
		・習った表現を使って、英語で文を作成できる。	・習った表現を使って、ワークシートで単文を書く練習をする。	・習った表現を使って絵や写真について英語で文を作成できる。	・習った文法項目を使った英作文（考査問題）が作れる。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・日本の子どもの睡眠事情について、諸外国の子どもと比べ、違いを読み取ることができる。	・まとまった量の英文を読み、内容についての英語や日本語の問いに答えられる。	・日本の子どもの睡眠事情について、諸外国の子どもと比べ、違いを読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・命令文の作り方を理解する。 ・新しい単語を声に出しながら覚え、語いを増やす。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・命令文の作り方を理解する。 ・新しい単語を声に出しながら覚え、語いを増やす。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit3 ５円玉の デザイン （ ４時間）	・5 円玉のデザインにこめられた意味を読み取る。 ・使われている文法を理解し、目的とする文法を使った英語を口に出したり、書いたりすることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ネイティブ教員との授業では、すでに習った文法表現を使った英語でのやり取りに意欲的に取り組むことができる。	・学習した文法項目をゲームや反復練習を通して学び、最終的には絵や写真を見て英文を表現できる。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。 ・ネイティブ教員の簡単な問いに英語で答えようとしている。	・ネイティブ教員による授業への積極的な参加があるか（スピーキングテスト） ・授業時間を利用して音読テストを実施する。
		「外国語表現の能力」			
		・習った表現を使って、英語で文を作成できる。	・習った表現を使って、ワークシートで単文を書く練習をする。	・習った表現を使って絵や写真について英語で文を作成できる。	・習った文法項目を使った英作文（考査問題）が作れる。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・5 円玉のデザインにこめられた意味について、読んだことを理解することができる。	・まとまった量の英文を読み、内容についての英語や日本語の問いに答えられる。	・5 円玉のデザインにこめられた意味について、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・疑問詞を使った疑問文の作り方を理解する。 ・新しい単語を声に出しながら覚え、語いを増やす。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・疑問詞を使った疑問文の作り方を理解する。 ・新しい単語を声に出しながら覚え、語いを増やす。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit5 ラクダの 強さの秘密 （４時間）	・ラクダの生態について読み取る。 ・使われている文法を理解し、目的とする文法を使った英語を口に出したり、書いたりすることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ネイティブ教員との授業では、すでに習った文法表現を使った英語でのやり取りに意欲的に取り組むことができる。	・学習した文法項目をゲームや反復練習を通して学び、最終的には絵や写真を見て英文を表現できる。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。 ・ネイティブ教員の簡単な問いに英語で答えようとしている。	・ネイティブ教員による授業への積極的な参加があるか（スピーキングテスト） ・授業時間を利用して音読テストを実施する。
		「外国語表現の能力」			
		・習った表現を使って、英語で文を作成できる。	・習った表現を使って、ワークシートで単文を書く練習をする。	・習った表現を使って絵や写真について英語で文を作成できる。	・習った文法項目を使った英作文（考査問題）が作れる。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ラクダの生態について読んだことを理解することができる。	・まとまった量の英文を読み、内容についての英語や日本語の問いに答えられる。	・ラクダの生態について読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞の使い方を理解する。 ・新しい単語を声に出しながら覚え、語いを増やす。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・助動詞の使い方を理解する。 ・新しい単語を声に出しながら覚え、語いを増やす。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit6 ジーンズ 誕生物語 （ ４時間）	・ジーンズがどのように誕生し、世界に普及したのかを読み取る。 ・使われている文法を理解し、目的とする文法を使った英語を口に出したり、書いたりすることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ネイティブ教員との授業では、すでに習った文法表現を使った英語でのやり取りに意欲的に取り組むことができる。	・学習した文法項目をゲームや反復練習を通して学び、最終的には絵や写真を見て英文を表現できる。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。 ・ネイティブ教員の簡単な問いに英語で答えようとしている。	・ネイティブ教員による授業への積極的な参加があるか（スピーキングテスト） ・授業時間を利用して音読テストを実施する。
		「外国語表現の能力」			
		・習った表現を使って、英語で文を作成できる。	・習った表現を使って、ワークシートで単文を書く練習をする。	・習った表現を使って絵や写真について英語で文を作成できる。	・習った文法項目を使った英作文（考査問題）が作れる。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ジーンズがどのように誕生し、世界に普及したのかについて、読んだことを理解することができる。	・まとまった量の英文を読み、内容についての英語や日本語の問いに答えられる。	・ジーンズがどのように誕生し、世界に普及したのかについて、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・受動態の使い方を理解する。 ・新しい単語を声に出しながら覚え、語いを増やす。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・受動態の使い方を理解する。 ・新しい単語を声に出しながら覚え、語いを増やす。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit8 テディベア （４時間）	・テディベアの名前の由来について読み取る。 ・使われている文法を理解し、目的とする文法を使った英語を口に出したり、書いたりすることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ネイティブ教員との授業では、すでに習った文法表現を使った英語でのやり取りに意欲的に取り組むことができる。	・学習した文法項目をゲームや反復練習を通して学び、最終的には絵や写真を見て英文を表現できる。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。 ・ネイティブ教員の簡単な問いに英語で答えようとしている。	・ネイティブ教員による授業への積極的な参加があるか（スピーキングテスト） ・授業時間を利用して音読テストを実施する。
		「外国語表現の能力」			
		・習った表現を使って、英語で文を作成できる。	・習った表現を使って、ワークシートで単文を書く練習をする。	・習った表現を使って絵や写真について英語で文を作成できる。	・習った文法項目を使った英作文（考査問題）が作れる。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・テディベアの名前の由来について、読んだことを理解することができる。	・まとまった量の英文を読み、内容についての英語や日本語の問いに答えられる。	・テディベアの名前の由来について、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞・動名詞の使い方を理解する。 ・新しい単語を声に出しながら覚え、語いを増やす。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・不定詞・動名詞の使い方を理解する。 ・新しい単語を声に出しながら覚え、語いを増やす。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit10 水族館での過ごし方 （ ４時間）	・水族館に行く計画についての会話を読み取る。 ・ペアで、水族館を訪れる自分たちのプランを作り、発表する。 ・使われている文法を理解し、目的とする文法を使った英語を口に出したり、書いたりすることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ネイティブ教員との授業では、すでに習った文法表現を使った英語でのやり取りに意欲的に取り組むことができる。	・学習した文法項目をゲームや反復練習を通して学び、最終的には絵や写真を見て英文を表現できる。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。 ・ネイティブ教員の簡単な問いに英語で答えようとしている。	・ネイティブ教員による授業への積極的な参加があるか（スピーキングテスト） ・授業時間を利用して音読テストを実施する。
		「外国語表現の能力」			
		・習った表現を使って、英語で文を作成できる。 ・ペアで水族館を訪れる自分たちのプランを作り、発表する。	・習った表現を使って、ワークシートで単文を書く練習をする。	・習った表現を使って絵や写真について英語で文を作成できる。	・習った文法項目を使った英作文（考査問題）が作れる。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・水族館に行く計画についての会話を読み、読んだことを理解することができる。	・まとまった量の英文を読み、内容についての英語や日本語の問いに答えられる。	・水族館に行く計画についての会話を読み、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・疑問詞を使った疑問文の作り方を理解する。 ・新しい単語を声に出しながら覚え、語いを増やす。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・疑問詞を使った疑問文の作り方を理解する。 ・新しい単語を声に出しながら覚え、語いを増やす。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit11 ジョン 万次郎の 生涯 （４時間）	・ジョン万次郎が、どのような人生を送ったかについて読み取る。 ・使われている文法を理解し、目的とする文法を使った英語を口に出したり、書いたりすることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ネイティブ教員との授業では、すでに習った文法表現を使った英語でのやり取りに意欲的に取り組むことができる。	・学習した文法項目をゲームや反復練習を通して学び、最終的には絵や写真を見て英文を表現できる。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。 ・ネイティブ教員の簡単な問いに英語で答えようとしている。	・ネイティブ教員による授業への積極的な参加があるか（スピーキングテスト） ・授業時間を利用して音読テストを実施する。
		「外国語表現の能力」			
		・習った表現を使って、英語で文を作成できる。	・習った表現を使って、ワークシートで単文を書く練習をする。	・習った表現を使って絵や写真について英語で文を作成できる。	・習った文法項目を使った英作文（考査問題）が作れる。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ジョン万次郎が、どのような人生を送ったかについて、読んだことを理解することができる。	・まとまった量の英文を読み、内容についての英語や日本語の問いに答えられる。	・ジョン万次郎がどんな人生を送ったかについて、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係詞の作り方を理解する。 ・新しい単語を声に出しながら覚え、語いを増やす。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係詞の作り方を理解する。 ・新しい単語を声に出しながら覚え、語いを増やす。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。